

自治体職員 コミュニケーション Service

豊富な知識や情報、発想力をみんなで共有し、活用できる

Web会議



専用の高価な機材を用いることなく既存のパソコンで実現するテレビ会議で、資料の共有や録画も対応

掲示板



自治体職員同士のコミュニケーション機能としてはもちろん、ゲスト利用者も招待し、さまざまな意見交換が可能

共有フォルダ



それぞれの職員が作成したファイルを情報共有フォルダに格納し、情報共有フォルダ内のファイルを一般的なファイルと同じ操作感で扱うことが可能

Q&A



気軽に質問、回答ができ、興味のある質問を「ウォッチリスト登録」することで、自分が質問や回答した質問以外についても確認可能

データカタログ



情報共有フォルダに保存されたファイルの閲覧や検索はもちろん、ファイル名だけでなく本文検索も可能

アンケート



回答方式をテキストの自由入力のみとした簡易アンケートで、CSV形式でダウンロードができ、集計や加工が可能

「知る・繋がる・動く」をキーワードに作られた自治体コミュニケーションサービスは、一人の職員が知り得た知識や情報を多くの職員で共有・活用することにより、課題を解決へ導くためのサポートを行います。情報共有に必要なコミュニケーションツールを実装し、一人の自治体職員や一つの自治体のみで完結しない自治体業務の連携・協力を実現します。



互いのノウハウを最大限に活用

操作しやすい画面デザインと気軽に情報共有できる環境により、豊富な知識や情報、発想力を持った多くの職員や自治体間の連携を促進し、互いのノウハウを最大限に活用し合える環境を提供します。



堅牢で安全なサービス提供環境

北海道自治体クラウド基盤を利用した堅牢なシステム環境と、LGWAN回線を利用した安全な通信方法によるサービス提供により、センシティブな情報も、安心してやり取りできます。